



おひさまだより



H26 年度 1 月号
病児・病後児保育室
「わたっ子保育園」

あけましておめでとうございます。新しい年のスタートですね。2015 年も、笑顔あふれた 1 年となりますように・・・♪

さて、1 月 6 日は小寒、1 月 20 日は大寒です。気温もぐっと低くなり、空気も大変乾燥します。空気が乾燥してくると、風邪やインフルエンザが猛威を振るうようになってきます。特に、室内の空気の乾燥には要注意!! ご家庭でも加湿器などを上手に利用して、湿度は 50～60% くらいを目安にしましょう。寒いですが、時々窓を開けて、空気の入れ替えも忘れずに行いましょう。

12 月の病児・病後児保育利用者は 22 名（観音寺市 8 名、三豊市 1 名、その他 13 名）でした。



風邪をひいて

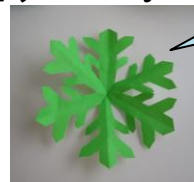
しまったら・・・

子どもは、なかなか体の不調をうまく言い表せません。表情や活気、食欲など、健康観察をしっかり行って、早めの休養を心がけましょう。無理が重なると、症状が長引き、悪化してしまうこともあります。また、高熱が出た次の日は、1 日ゆっくり休養した方がよいでしょう。

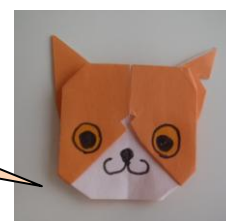


病児保育室のひとコマ・・・

12 月某日、病後児として利用していた 5 歳の女の子と 2 歳の男の子がいました。5 歳の女の子は折り紙が大得意♡ 2 歳の男の子に折り方を教えてあげたり、作ってプレゼントしてあげたり・・・♪



雪の結晶



ジバニャン

病児保育室は慣れない場所で、不安になるお子さまもいらっしゃいますが、同じ病気であったり、感染の恐れのない病後児として診断されている場合には、同室で過ごすこともあります。お部屋でゆったり過ごすことで、体の回復ももちろんですが、新しいお友だちができることも、嬉しいようです♪

インフルエンザの受け入れについて

冬に流行する病気のひとつにインフルエンザがあります。インフルエンザは大変感染力の強い病気ですので、**2 次感染を防止するために病児保育の利用、解熱後の病後児保育の利用をお断りさせていただいております。**ご了承ください。

困ったこと・不明な点などございましたら
下記までご連絡ください。

0875-52-6620

病児・病後児保育室 わたっ子保育園

